

A Crystal Night in Art Museum

書と音のハーモニー

❖開催期間 2月14日(木)～17日(日)

小樽市文化団体協議会による「小樽雪あかりの路」ジョイント事業について、これまでの歩みと今回の見どころを紹介します。

☒詳細 小樽市文化団体協議会事務局（生涯学習課内） ☎0111内線532、FAX01116608



平成28年第1回：絵画とコンテンポラリー（ダンス）のコラボレーション（WAVE展と直江博子創作バレエ研究所）



平成29年第2回：絵画とコンテンポラリー（ダンス）のコラボレーション



平成30年第3回：日本画と合唱のコラボレーション



平成31年第4回：書道と管弦楽のコラボレーション（写真左から小樽管弦楽団・廣田洋子団長、同・清水三佐子事務局長、文団協雪あかりジョイント事業・上田委員長、書道家・三上山骨氏）

「雪あかりの路」がテーマの展示とパフォーマンス

第21回「小樽雪あかりの路」開催に合わせ、雪あかりのイメージを大切にしながら、アーティストがジャンルを越えてコラボレーション（展示とパフォーマンス）します。

小樽管弦楽団による演奏は毎日曲目が変わります。2月14日(木)・15日(金)は弦楽アンサンブル、2月16日(土)・17日(日)は木管アンサンブル（木管五重奏）です。

この時期にしか見られない展示とパフォーマンスです。雪あかりの路を散策した後は、夜の美術館もご覧になってみませんか。



❖とき 2月14日(木)～17日(日)の午前10時～午後9時（17日(日)は午後8時まで）、小樽管弦楽団の演奏は午後7時～7時30分

❖ところ 美術館1階多目的ギャラリー

❖参加アーティスト

展示（書道）：小樽を中心に活躍している書道家の皆さん

漢字作品：宇野静山氏（遺作）、北川稲谷氏

墨象・篆刻：三上山骨氏

墨象：木村重夫氏

仮名：北彰子氏

漢字・近代詩文書など：池田憲亮氏

篆刻：長沼梅風氏

漢字：廣田智氏

パフォーマンス（管弦楽）

小樽管弦楽団（平成29年度小樽文化賞（文化貢献賞）受賞）

ジャンルを越えたアーティストのコラボレーション

「A Crystal Night in Art Museum（ア・クリスタルナイト・イン・アートミュージアム）」は、「小樽雪あかりの路」開催に合わせ、美術館という特別な空間で、アーティスト同士がジャンルを越えてコラボレーション（展示とパフォーマンス）を行うことで、多くの皆さまに小樽の新しい文化・芸術に触れる機会を提供したいという思いから始まりました。小樽市文化団体協議会（文団協）が主催・企画し、小樽雪あかりの路実行委員会にご協力いただきながら、平成28年に初めて開催し、今回で4回目を迎えます。

毎回趣向を凝らし、「新しい組み合わせを」と開催してきました。今回は小樽在住で、第一線で活躍している書道家の皆さまと、小樽に書道文化を根付かせた故宇野静山先生による「書」と、創立50年を過ぎ、今なお小樽の音楽界をリードする「小樽管弦楽団」の皆さまによる、「音（音楽）」が「雪あかりの路」で美しいハーモニーを奏でます。

普段とは一味違った書道展をお見せしたいと、書道家の先生方も制作に力を注いでくださいました。また、小樽管弦楽団の皆さまも、今回特別に弦楽・管楽器のアンサンブルを編成し、毎日違う曲を演奏してくださる予定です。

今年も多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

文団協雪あかりジョイント事業・上田入子委員長